

経営改善計画書(令和5年度～令和7年度)

団体名	一般財団法人鳥取開発公社
-----	--------------

様式2

現状と課題	公益目的支出計画は概ね順調に実施している。賃貸施設のうちコールセンター・商業施設の修繕のため賃料増額が必要となっている。旧市立病院跡地の処分・活用が課題となっている。
経営方針 (令和7年度目標)	公益目的支出計画の実施事業である移住定住支援事業を行う為、収益性のあるその他事業において安定した事業活動を行う。旧市立病院跡地は月極駐車場として活用しながら、処分について鳥取市と検討・協議を行う。

視点	7年度目標 (期間内の最終目標)	年度	実行計画		実績		分析、評価コメント (経営改善効果)	市担当課コメント	
			取組内容	目標値	取組状況	実績値			
経営改革 <small>(財務面での長期見直し)</small>	保有土地の処分・暫定利用	5年度	交通施設事業用地の有効活用	2.8百万円	月極駐車場として暫定的運用	2.9百万円	順調	財団保有土地の処分に向けた検討を行う。なお、処分までの間は、引き続き、暫定利用を行うことで財団経営の健全化を図る必要がある。	
			交通施設事業用地の検討協議	300百万円	引続き検討を行う		検討中		
			賃貸施設の修繕・管理	43百万円	JCB、コールセンター修繕実施	46百万円	改修中		
		6年度	交通施設事業用地の有効活用	2.8百万円					
			交通施設事業用地の検討協議	300百万円					
			賃貸施設の修繕・管理						
		7年度	交通施設事業用地の有効活用	2.8百万円					
			交通施設事業用地の検討協議	300百万円					
			賃貸施設の修繕・管理						
組織改革 <small>(組織見直し、人材育成)</small>	職員の技能向上	5年度	事務工程の効率化を図るとともに事務分担の平準化		事業担当毎に事務業務を分担した		書類作成時間の短縮が図れた	職員の人材育成を図るとともに、事務の効率化を進める必要がある。	
			電子帳簿保存法施行にともなう事務の簡素化		簡素化が図れるよう試行中		引続き効率化が図れるよう検討する		
			研修参加			2回			
		6年度	事務工程の効率化を図るとともに事務分担の平準化						
			研修参加						
		7年度	事務工程の効率化を図るとともに事務分担の平準化						
公益増進 <small>(顧客サービスの向上、社会貢献)</small>	公社情報周知	5年度	情報発信の強化		鳥取コネクートの活用による情報発信	定期的な更新		ホームページ等の内容充実に努め、公社情報の周知を図る必要がある。	
			YouTube・SNS活用による情報発信						
		6年度	情報発信の強化						
			移住交流イベント等の計画						
7年度	情報発信の強化								
	移住交流イベント等の参加								